

10. 酸処理後乳歯象牙質に対するレジンの Penetration —可視光線重合レジン“Fotofil”の場合—

◦細矢由美子, 後藤譲治

(長大・歯・小児)

演者は、以前より乳歯象牙質に対するレジンの浸入についてSEMによる一連の研究観察を行い発表してきた。

今回は、窩洞形成後酸処理を行った乳歯象牙質面に対し、可視光線重合レジン“Fotofil”を応用した場合について観察したところ、酸処理象牙質面へのレジンの浸入はほとんどみられないという興味ある結果を得たので報告する。

11. 歯根未完成歯歯髄切断後の 創傷治癒に関する神経組織学的研究

◦神内正人, 木村光孝

(九歯大・小児)

本教室では、乳歯歯髄切断後の創傷治癒に関して病理組織学的に一連の研究を行い、糸瀬(1980)、豊田(1980)、米村(1981)、横溝(1982)らによって実証された。また歯根未完成歯歯髄切断後ならびに抜髄、根充後の創傷治癒ならびに歯根の発育、根尖閉鎖についても木村(1973)、中村(1977)、品川(1980)らによって究明されてきた。そこで演者らは過去の研究者が報告していない歯根未完成歯の末梢神経切断後の中枢側神経線維の動態について報告する。